

2013年12月16日

株式会社ボイジャー

内沼晋太郎 × KAI-YOU × ボイジャー
これからの執筆・編集・出版はここから始まる！

「DOTPLACE」12月16日よりスタート

株式会社ボイジャー（本社：東京渋谷区、代表取締役：鎌田純子）は12月16日、これからの執筆・編集・出版に携わる人のためのWebサイト「DOTPLACE（ドットプレイス）」を本格稼働いたしました。デジタル出版の着実な普及が進むこの時期に、次世代出版を担うクリエータとともに発信する情報活動をボイジャーは積極的に取り組んでまいります。



<http://dotplace.jp>

「DOTPLACE」は、これからの執筆・編集・出版に携わる人のためのサイトを目指して、2013年5月29日にα版サイトを開始しました。編集長にブックコーディネーターとして活躍中の内沼晋太郎氏を迎え、これまでにも佐渡島庸平氏、佐々木大輔氏、中川淳一郎氏など従来の編集の枠を越えて活躍する人々へのインタビューをまとめた「これからの編集者」シリーズ。そのスピンオフ企画として始まり、1980年代後半以降に生まれた若手編集者へのインタビューをまとめた「〈ゆとり世代〉の編集者」シリーズ。そしてセルフパブリッシングの現在に迫るべく、藤井太洋氏、オドネル・ケビン氏、ヘリベマルヲ氏などにメールインタビューを行った「セルフパブリッシングで注目の、あの作家に聞く」シリーズなどの企画で注目を集めてきました。

このたびの本格稼働にあたり、気鋭のメディア集団「KAI-YOU」がサイトのリニューアルデザインおよび開発を担当。内容面でも、新たな企画記事の投入はもちろん、出版レベルの立ち上げ、イベント・セミナーの開催といったさまざまな企画も予定しています。内沼晋太郎氏を中心に、KAI-YOUの新規参加を得て、ボイジャーの「DOTPLACE」は活動の場を大きく広げていきます。

* * *

DOTPLACE 編集長・内沼晋太郎氏コメント

ここ数年で、本は定義できなくなりました。いまや、執筆されるもの、編集されるもの、出版されるものはすべて本である、とぼくたちは考えています。この分野の最前線に切り込んでいくメディアとして「DOTPLACE」はいよいよ、ここから本格的な始動をはじめます。どうぞご期待ください。

内沼晋太郎 (DOTPLACE編集長／numabooks代表)

■出版レベル「DOTPLACE LABEL」を創設

DOTPLACEの活動で出会った新たな才能のアウトプットの場として、出版レベル「DOTPLACE LABEL（ドットプレイスレベル）」を立ち上げます。ご期待ください。

■DOTPLACE 注目の新企画

□新企画1：求人インタビュー「本のしごと研究所」

現在募集中の出版社／書店などの求人を、DOTPLACE編集部が大解剖。実際の仕事内容や職場の空気感、上司になる予定の人の仕事観などをつぶさに取材し、本にまつわる仕事について考えていくだけでなく、そこから求人を募ることでより良いマッチングを生み出すプラットフォームを作っています。

□新企画2：野口尚子氏の新連載コラム「小さな雑誌の編集者（あるいは在庫タワーの管理人）たち」

個人発注でも印刷所の機械を動かして高品質の印刷物を作ることが可能になった現在。プリンティングディレクターとして活躍する野口尚子氏（紙ラボ）が、個人の手によって編集され流通していく大小の「雑誌」を独自の視点で分析し、これからセルフパブリッシングの可能性について考察するコラムです。

□新企画3：月替わりビジュアル連載「DOTPLACE GALLERY」

気鋭のイラストレーターや美術家を毎月一人ずつ起用し、本／読むこと／書くこと／編むことにまつわるグラフィック作品をDOTPLACE上に展示します。第1回目は、鮮烈に頭に残るフレーズを携えた一枚絵をTumblrで更新し続ける、人気沸騰中のイラストレーター・うえむら氏がトップページを飾ります。

□新企画4：書評コーナー「本についての本について」

本にまつわる新刊本のみを取り扱う書評コーナーを設けます。円城塔氏、永江朗氏など豪華執筆陣が続々登場。本についての本を縦横無尽に語ります。

■サイトリニューアル記念！ DOTPLACE プレゼントキャンペーン

□ キャンペーン1 Twitterのフォローで、「本の未来がわかる」電子書籍が当たるチャンス！

賞 品：電子書籍『ツール・オブ・チェンジ 本の未来』 (<http://tt2.me/15829>) 10名様

応募期間：2014年1月15日(水)まで

応募方法：応募期間内に DOTPLACEのTwitter (<https://twitter.com/dotplace>) を「フォロー」してください。当選者には弊社より連絡の上でプレゼントします。

□ キャンペーン2 Facebookのいいね！で、「本の未来がわかる」電子書籍が当たるチャンス！

賞 品：電子書籍『マニフェスト 本の未来』 (<http://tt2.me/15294>) 10名様

応募期間：2014年1月15日(水)まで

応募方法：応募期間までに DOTPLACEのFacebook (<https://www.facebook.com/dotplace>) を「いいね！」をしてくれた全員を対象にします。当選者には弊社よりご連絡の上でプレゼントします。

〈株式会社ボイジャーについて〉

株式会社ボイジャー 代表取締役 鎌田純子

ホームページ：<http://www.voyager.co.jp>

1992年米国ボイジャーとの合弁で創業。エキスパンドブック、T-Time、dotBook、dotPressの開発元。2006年セルシスと共同で携帯電話向けBookSurfingソリューション（現・BSソリューション）の提供を開始。2007年コミック・雑誌等の配信ソリューションとしてWebブラウザ用プラグインT-Time Crochetを開発。2011年HTML5ベースのブラウザーでの閲覧システムBinB（Books in Browsers）を開発。本ソリューションは、講談社、集英社、幻冬舎、SBクリエイティブ、ヤフー、サイバーエージェント、BookLiveなどが採用している。また2010年からEPUB 3日本語ベーシック基準（日・英）を公開。EPUB日本語基準研究グループ（EPUBJP）を推進する。AMD（デジタルメディア協会）会員、またEPUB策定の国際団体IDPF（International Digital Publishing Forum）会員。

〈内沼晋太郎氏について〉

1980年生まれ。numabooks代表。ブック・コーディネーターとして、異業種の書籍売り場やライブラリのプロデュース、書店・取次・出版社のコンサルティング、電子書籍関連のプロデュースをはじめ、本にまつわるあらゆるプロジェクトの企画やディレクションを行う。2012年、東京・下北沢にビールが飲めて毎日イベントを開催する本屋「B&B」を博報堂ケトルと協業で開業。読書用品ブランド「BIBLIOPHILIC」プロデューサー（red dot award communication design 2012 を受賞）なども務める。著書に『本の未来をつくる仕事／仕事の未来をつくる本』（朝日新聞出版）、『本の逆襲』（朝日出版社）など。

〈KAI-YOUについて〉

「すべてのメディアをコミュニケーション+コンテンツの場」に編集・構築することを目的に、法政大学文学部の同級生だった武田俊、米村智水、新見直らを中心に結成されたメディア集団。同人誌即売会や書店で独自流通を行っていた雑誌『界遊』を母体とする。2011年7月に法人化され、編集者、エンジニア、UI/UX/3DCGデザイナー、Webディレクター、イベントプランナー、イラストレーター、シナリオライターなどで構成され、アニメ作品や音楽コンテンツのWeb開発や書籍編集、イベント制作やプロモーション等の事業を行う。2013年3月15日、ポップポータルメディア「KAI-YOU.net」をリリース。

※ 商標について

*T-Time、.BOOK／ドットブック、Crochet／クロッシュ、BinB、DOTPLACEは、株式会社ボイジャーの登録商標です。

*BSは、株式会社セルシス、株式会社ボイジャーの商標です。

*会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

〈報道関係お問い合わせ先〉

株式会社ボイジャー 高山みのり

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-41-14

電話：03-5467-7070 / FAX：03-5467-7080

Email：infomgr@voyager.co.jp